

・廣海孝一名誉教授著作目録

著書

- 『保険業界』産業界シリーズ No. 34, 教育社, 昭和 51 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 52 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 52 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 54 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 54 年。
『保険業界』産業界シリーズ No. 109, 教育社, 昭和 54 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 56 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 56 年。
『保険業界』産業界シリーズ No. 307, 教育社, 昭和 57 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 58 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 58 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 60 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 60 年。
『保険業界』産業界シリーズ No. 407, 教育社, 昭和 60 年。
『保険論』現代商学全集第 8 巻, 中央経済社, 昭和 60 年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 昭和 62 年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 昭和 62 年。
『保険業界』産業界シリーズ No. 530, 教育社, 昭和 63 年。
『保険論』(改訂版) 現代商学全集第 8 巻, 中央経済社, 平成元年。
『企業向け商品と社会保障』(共著) 平成元年度上期生命保険外務員大学課程テキスト,
生命保険協会, 平成元年。

編著

- 『保険用語辞典』(共編) 日経文庫 No. 346, 日本経済新聞社, 昭和 60 年。

論文

- 「保険制度の精神・構造及び機能」『経営と経済』(長崎大学経済学部研究会) 第 37 年第
3 冊, 昭和 32 年 11 月。
「休業保険事故の概念について—カール・ハックスの所説を中心として—」『加藤由作博

- 士退暦記念・保険学論集』春秋社，昭和32年12月。
- 「マリタイム・ベリルズについて」『保険学雑誌』（日本保険学会）第404号，昭和34年1月。
- 「英国海上保険法にいう海上冒険概念」『経営と経済』第39年第1冊，昭和34年10月。
- 「英法における海上冒険概念の役割」『保険学雑誌』第411号，昭和35年11月。
- 「ディーテル・ファルニーの保険市場論について」『保険学雑誌』第416号，昭和37年3月。
- 「保険市場の不完全性—ファルニーの所説を中心として—」『保険学雑誌』第418号，昭和37年11月。
- 「社会保険の「扶養性」概念における雇主拠出金の地位」『一橋論叢』（一橋大学一橋学会）第51巻第1号，昭和39年1月。
- 「社会保険の範疇と社会政策の本質」『大林良一博士退官記念・保険学論集』春秋社，昭和40年6月。
- 「保険機能と保険理論」『一橋論叢』第54巻第3号，昭和40年9月。
- 「生命保険企業の成長とその企業構造—モートン・ケラーの所説をめぐって—」『一橋論叢』第57巻第1号，昭和42年1月。
- 「保険事象の研究と価値前提」『国民経済雑誌』（神戸大学経済経営学会）第116巻第5号，昭和42年11月。
- 「保険研究における分析的傾向」『ビジネス・レビュー』（一橋大学産業経営研究所）第15巻第4号，昭和43年3月。
- 「保険研究と価値問題—保険学方法論の基本問題の一つとして—」『保険学雑誌』第443号，昭和43年12月。
- 「保険経済における目的と手段—生命保険についての技術的批判の試み—」『商学研究』（一橋大学一橋学会）13，昭和44年3月。
- 「経済準備説の「旧説」批判と「新説」—印南教授の解答と批判をめぐって—」『保険学雑誌』第454号，昭和46年9月。
- 「社会と保険」『一橋論叢』第67巻第4号，昭和47年4月。
- 「社会変動と年金保険」『ビジネス・レビュー』第20巻第2号，昭和47年9月。
- 「医療保険制度と社会」『商学研究』17，昭和49年3月。
- 「保険産業論の展開」『一橋論叢』第77巻第4号，昭和52年4月。
- 「高齢化社会と社会保障」『会誌』（認定生命保険士会）第16号，昭和52年8月。
- 「日本の生命保険業」『保険学雑誌』第480号，昭和53年3月。
- 「公的年金制度と高齢階層」『相馬勝夫博士古希祝賀記念論文集・現代保険学の諸問題』専修大学出版局，昭和53年。
- 「生命保険産業とその環境条件の変動」『ビジネス・レビュー』第27巻第2号，昭和54年9月。
- 「高齢化社会と生活保障」『家庭科学』（家庭科学研究所）第78集，昭和54年10月。
- 「保険審議会の54年答申と生命保険事業の今後の動向」『教弘通信』（日本教育公務員弘

- 济会) 第21卷第2号, 昭和55年2月.
- 「保険業の利潤率について」『わが国企業の利潤率に関する研究』一橋大学産業経営研究所, 昭和56年3月.
- 「西暦2000年の保険事業」『共済と保険』(共済保険研究会) 第23巻第11号, 昭和56年11月.
- 「医療と社会保険との葛藤」『如水会報』(如水会) 第622号, 昭和57年2月.
- 「生命保険・社会保険」『経済学の動向』(第2集)(日本経済学会連合〈編〉) 東洋経済新報社, 昭和57年3月.
- 「保険論(2)」『一橋大学創立百年記念・一橋大学学問史』(一橋大学学園史編集委員会〈編〉), 昭和57年12月.
- 「生命保険事業の課題—新たな情況への挑戦—」『所報』(生命保険文化研究所) 第62号, 昭和58年3月.
- 「医療保険改革案」と医療費の合理的抑制」『社会保険旬報』(社会保険研究所) 第1447号, 昭和58年11月.
- 「医療保険改革と残された問題」『社会保険旬報』第1482号, 昭和59年10月.
- 「医療費適正化と社会保険システム」『共済と保険』第26巻第11号, 昭和59年11月.
- 「米国生命保険サービスの現状と動向(上)」『郵政研究』(郵研社) 第85号, 昭和60年4月.
- 「米国生命保険サービスの現状と動向(下)」『郵政研究』第86号, 昭和60年5月.
- 「保険審議会答申の概要及び生保各社の今後の動向について」『教弘通信』第26巻第12号, 昭和60年12月.
- 「保険論(2)」『一橋大学創立百年記念・一橋大学学問史』(一橋大学学園史刊行委員会〈編〉) 一橋大学, 昭和61年3月.
- 「これからの生命保険」『保険年金展望』(簡易保険郵便年金加入者協会) 第33巻第7号, 昭和61年10月.
- 「農協共済の今後のあり方への提言」『共済季報』(全国共済農業協同組合連合会) 第14号, 昭和61年12月.
- 「英仏西独における要介護老人問題への社会的対応と生命保険事業」『郵政研究』第106号, 昭和62年1月.
- 「生命保険業の明日を考える」『文研論集』(生命保険文化研究所) 第79号, 昭和62年6月.
- 「保険審議会62年答申と損害保険事業の課題」『財形』(財産形成リサーチセンター) 1987年8月号, 昭和62年8月.
- 「損害保険事業の課題—1987年保険審議会答申をめぐって—」『共済と保険』第29巻第10号, 昭和62年10月.
- 「ライフプランと生命保険・個人年金」『郵政』(郵政弘済会) 第40巻第9号, 昭和63年9月.
- 「大林良一先生の逝去を悼む」『保険学雑誌』第524号, 平成元年3月.

書評

「水島一也著『現代保険経済』』『国民経済雑誌』第141巻第2号，昭和55年2月。

辞典寄稿

「保険」以下162項目『保険辞典』（編集代表）大林良一・水沢謙三）有斐閣，昭和37年4月。

「保険制度」以下5項目『保険辞典（下）巻』（朝川仲夫・印南博吉〈監修〉）保険研究所，昭和37年9月。

「保険経営論」（「保険企業の意義」以下4項目）『経営学辞典』（責任編集）藻利重隆）東洋経済新報社，昭和42年11月。

「保険事業」以下52項目『保険用語辞典』（広海孝一・塙善多〈編〉）日経文庫，No. 346，日本経済新聞社，昭和60年3月。

調査研究会報告書

『個人年金制度の今後の方向』（共著）個人年金制度調査研究会，昭和54年5月。

『諸外国における生命保険事業の加入者福祉活動等』（共著）諸外国生命保険事業の加入者福祉活動等調査研究グループ，昭和57年2月。

『簡易保険郵便年金加入者福祉施設の今後の在り方に関する調査研究報告』（共著）〈財〉簡易保険郵便年金加入者協会，昭和57年11月。

『簡易保険郵便年金加入者福祉施設の今後の具体的方向に関する調査研究報告』（共著）〈財〉簡易保険郵便年金加入者協会，昭和58年7月。

『国営任意生命保険の将来展望に関する調査研究』（中間報告）（共著）国営任意生命保険の将来展望に関する調査研究会，昭和59年6月。

『国営任意生命保険の将来展望に関する調査研究報告概要』（共著）国営任意生命保険の将来展望に関する調査研究会，昭和60年4月。

『生命保険サービスの今後の方向』（共著）国営任意生命保険の将来展望に関する調査研究会，昭和60年4月。

『簡易保険郵便年金に関する調査研究報告概要—総合福祉システムの構築に向けて—』（共著）簡易保険郵便年金に関する調査研究会総合福祉システム部会，昭和61年6月。

『総合福祉システムにおける生命保険サービス』（共著）簡易保険郵便年金に関する調査研究会総合福祉システム部会，昭和62年9月。

『諸外国における生命保険をめぐる現況—老人保障と金融動向を中心として—』（共著）簡易保険郵便年金に関する調査研究会，昭和63年3月。

随想・その他

「転居通知」『共済と保険』（共済保険研究会）第18巻第7号，昭和51年6月。

「N氏との道東旅行」『一橋小平学報』第74号，昭和52年1月。

- 「保険ゼミナールと就職先」『共済と保険』第19巻第4号，昭和52年4月。
- 「ディスクロージャーとお家の事情」『共済と保険』第23巻第3号，昭和56年3月。
- 「保険と上手に付合う法」『日本経済新聞』昭和56年6月24日付夕刊。
- 「私のセキュリティ考」『日本経済新聞』昭和57年3月24日付夕刊。
- 「福祉社会の在り方とバランス感覚」『共済と保険』第24巻第11号，昭和57年11月。
- 「身だしなみと教養と」『外大通信』（生命保険協会）No. 1，昭和58年4月。
- 「物静かな大人—国崎さん」『国崎裕・人とおもい出』日本生命保険相互会社，昭和58年。
- 「爽やかなお方・相馬先生」『回想・相馬勝夫』専修大学出版局，昭和59年。
- 「経済社会の変動にマッチした活動を」『生命保険文化センター10年のあゆみ』生命保険文化センター，昭和61年1月。
- 「学習タイプあれこれ」『生保講座通信』（生命保険協会）昭和60年度第5号，昭和61年1月。
- 「多忙な生活様式をめぐって」『共済と保険』第28巻第2号，昭和61年2月。
- 「小平キャンパスにかかわる出会い」『一橋小平学報』第98号，1989年1月。

〔平成元年（1989）3月31日現在〕